

エイプレイス兵庫西宮 令和8年度 第1回 介護医療連携推進会議 報告書

作成日：令和7年5月20日

地域密着型サービス事業所にかかる介護医療連携推進会議について下記のとおり報告いたします。

記

1. 事業所名：エイプレイス兵庫西宮

サービス種別：定期巡回随時対応型訪問介護看護

2. 開催日時

日時：令和8年5月15日(水)14：00～15：00

場所：甲東ホール4階会議室

3. 参加者（順不同）

委員	氏名	出欠
地域住民の代表(民生委員)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の介護関係者(所属：〇〇デイサービス)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の介護関係者(所属：訪問介護〇〇)	〇〇 〇〇様	欠席
知見を有する者(所属：株式会社〇〇定期巡回サービス事業所)	〇〇 〇〇様	欠席
市職員等(所属：〇〇地域包括支援センター)	〇〇 〇〇様	出席
地域の医療関係者(所属：〇〇薬局 〇〇支店)	〇〇 〇〇様	出席
地域の医療関係者(所属：〇〇在宅療養相談支援センター)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の医療関係者(所属：訪問看護ステーションA)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の医療関係者(所属：B訪問看護ステーション)	〇〇 〇〇様	出席
地域の医療関係者(所属：訪問看護ステーションC)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の医療関係者(所属：訪問看護ステーションD)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の医療関係者(所属：E訪問看護ステーション)	〇〇 〇〇様	欠席
地域の医療関係者(所属：F訪問看護ステーション)	〇〇 〇〇様	欠席
事業所職員(所属：エイプレイス兵庫西宮)	〇〇 〇〇	出席
事業所職員(所属：エイプレイス兵庫西宮)	〇〇 〇〇	出席
事業所職員(所属：エイプレイス兵庫西宮)	〇〇 〇〇	出席
事業所職員(所属：エイプレイス兵庫西宮)	〇〇 〇〇	出席
事業所職員(所属：姫路支社)	〇〇 〇〇	出席

4.活動状況の報告（2025 年 11 月～2026 年 4 月）

1. 利用者数の推移

	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	区変	計	平均
11 月	3	3	7	5	4	0	22	3.2
12 月	3	4	6	6	3	2	24	3.1
1 月	1	6	9	5	3	3	27	3.1
2 月	1	6	8	3	3	3	24	3.0
3 月	1	6	9	3	5	0	24	3.2
4 月	1	4	9	4	6	2	26	3.3

2. 随時コールの内容

1. 時間の確認（早く来て欲しい、訪問時間は何時頃ですか？等）
2. 無言、誤報（間違えてコール端末機を押してしまった）
3. 排泄介助
4. 体調不良
5. 転倒、その他

3. 職員の状況

職員総数 10 名 （内 パート 1 名 登録パート 1 名）

管理者 1 名 オペレーター 8 名 介護福祉士 8 名

4. 連携状況

訪問看護	28 件
訪問介護	4 件

5. 地域ニーズへの取り組み

医療的ケアへの対応（登録特定行為事業者）

- ・常勤職員全員に研修を受講していただき、痰の吸引、経管栄養のサポートが可能に
現在対応できるスタッフが少ないため、全スタッフが対応できるよう研修への参加をすすめていく方向で動いています。

6. 研修会・委員会等

- ・兵庫県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会(2 月 26 日)
兵庫県委託事業 定期巡回・随時対応サービス充実支援研修 参加
- ・兵庫県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会(3 月 13 日)
兵庫県委託事業 定期巡回・随時対応サービス充実支援研修 参加
- ・兵庫県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会（3 月 17 日）
阪神丹波支部研修会（三田市キッピーモール） 新人・一般介護職情報交換会へ参加

- ・兵庫県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会(3月26日)
兵庫県委託事業 定期巡回・随時対応サービス充実支援研修 リモートにて参加

- ・虐待防止委員会の開催
毎月のミーティング時に確認し、年2回(7月・12月)委員会を開催
- ・感染症対策委員会の開催
毎年6月に実技研修を実施、年2回(1月・6月)委員会を開催
- ・WEB研修(動画研修)
全職員を対象に法定研修を含め年間計画を立て実施している。

5. ヒヤリヤリハット・事故・苦情報告書

【2025年11月～2026年4月】

○ヒヤリハット報告 23件(前回 19件)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月
訪問		1	3	1	1	2
薬(スタッフ)	1					
薬(本人)			1			
コール対応		1		1		
環境整備		1	4		1	2
事務所	2			1		

〈ヒヤリハットの概要〉

訪問…訪問の予定がないことをご家族より指摘される・デイサービス休みが本当はご利用日だった・デイサービス利用日だと思い、訪問が抜けていた・吸い飲みを届かないところに置いていた・申し送りを忘れる・ゴミ出しの際ゴミ箱のフタがちゃんと閉まっていなかった

薬(スタッフ)…退室前に服薬忘れに気づいた

薬(本人)…薬を触っている形跡があったが、服薬したか不明

コール対応…訪問時間の変更の対応

環境整備…床マットがずれてすべりそうになった・ゴミの捨て忘れ・衣類が脱いだまま散乱して転倒リスクあり・ズボンを電気ストーブに置き、焦げそうになっていた・木製座卓に水をかけて削っていた・パッドの在庫がなくなっていた

事務所…事務所預かりの食品の賞味期限対策・社用携帯を道路に落とす・緊急コールの転送の電話番号を間違えていた

○事故報告 3件

- ・朝食の準備を忘れた

【対応】娘様が訪問されて分かったことなので、娘様が対応して下さっている。全スタッフ対し、手順書の確認を徹底するよう再発防止へ努める。

- ・服薬間違い

【対応】ご家族様からの依頼での睡眠薬の服薬中止だったため、翌日より中止することで対応。

- ・スペアキーの居室へのとじ込み

【対応】次の訪問の際、ご本人が開錠してくださる。キーボックスへ返しているかの確認のため写真を記録して、再発防止へ努める。

○苦情報告 2件

- ・委託業者の訪問員に対して、依頼していた内容をしてくれない。

【対応】委託業者へ直接伝えたいとの事だったが、社長が委託業者の代表へ連絡し、申し送り内容の確認の徹底を再度依頼。

- ・鍵の施錠について開錠しておくべき時に施錠してしまい、対応を間違えていた。

【対応】ご家族様へ謝罪。全スタッフに対し、開錠後すぐにキーボックスへ鍵を片づける対応をとるよう指示し、再発防止へ努める。

〈ヒヤリハット・事故の対策〉

職員へ対し、「少し気になる」程度の些細なものでも、報告することの意味を理解してもらい、適切な対応への遅れなどのリスクを防ぐため、今後も継続的な意識づけを図るとともに、報告しやすい仕組みづくりに注力していきます。全スタッフが再確認することを徹底する必要があり、事例の大半が確認不足によるものであるため、ダブルチェックを行う・申送り・掲示方法の見直し、委託先との連携も強化が必要。

〈今後の課題〉

全スタッフがヒヤリハットを報告することを課題とし、どういったことがヒヤリハットになるのか、意識して行動することが必要で、事故のリスクを未然に防ぎながら、日々のケアの安心を継続できる環境を整えることが必要となっています。職員で共有し、他事業所の方々と共有し、密な連携を図り、利用者様が安全かつ快適に過ごせるような関係づくりを進めていきます。

6. 欠席の方からのご意見・ご感想・ご質問

- ・いつもお世話になっております。〇〇様の担当をしています。

報告や相談の連絡を丁寧に入れていただき、急変時対応の際、助かっております。

今後ともよろしくお願いいたします

(訪問看護ステーションA 看護師 〇〇 〇〇様)

・いつもご助言いただきありがとうございます。

ご質問ですが、年々暑くなってきましたが、夏場の熱中症予防対策はどうされていますか。

(〇〇定期巡回事業所 管理者 〇〇 〇〇 様)

⇒ 定期的に休憩し、スポーツドリンクなど水分補給し、巡回しています。

・物品等が揃っており、支援しやすい環境が整っています。

(株式会社〇〇 訪問介護〇〇 管理者 〇〇 〇〇 様)

・いつもありがとうございます。夜間のコール対応等、利用者様より好評です。皆さんそろって「安心」とおっしゃっています。連携の連絡も早く、大変ありがたいです。

今後ともよろしくお願いいたします。

(E 訪問看護ステーション 管理者 看護師 〇〇 〇〇 様)

・いつもありがとうございます。

(F 訪問看護ステーション 管理者 〇〇 〇〇 様)

・大変お世話になっております。こちらの都合ですが、民生委員と青少年愛護協議会の定例会議や行事等で現状欠席がつづいております。今後も出席することが難しい状況です。次回より他の方にお役をお願いできればと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

(〇〇地区 〇〇校区 民生委員・児童委員 〇〇校区常務 〇〇 〇〇 様)

7. 上記「活動状況の報告」に関する委員からの質疑応答・ご意見・ご感想

〇〇 〇〇 様 市職員等（所属：〇〇包括支援センター）

本日のお話を伺い、定期巡回サービスは、介護度の高い方が自宅で生活を継続していくためのサービスであると理解しております。また、ご家族の介護負担が大きいケースでは、定期巡回サービスをご提案できるのではないかと感じました。一方で、「定期巡回＝介護度の高い方」というイメージが強く、要介護1・2程度の方でもお願いしてよいものなのか、少し懸念があります。

また、西宮市では介護度に対する認定審査が比較的厳しい印象があり、実際には支援が必要であっても、グレーゾーンで困っておられる方が多いように感じています。要支援の方にはサービス提供が難しいとのことでしたが、そのようなケースに対して何か工夫や対応策などがありますでしょうか。

⇒介護度の低い方であっても、必要な方に必要なサービスが行き届くべきだと考えております。実際にお問い合わせの中でも、要支援の方であっても「夜間に困りごとがある」「見守りが必要」といったケースがあり、制度上は対象外であっても、いわゆるグレーゾーンでお困りの方がおられることは理解しております。今後の法改正により、要支援の方も対象に含まれる可能性があるという情報もあります。また、現在はそのようなニーズに対応できるよう、自費サービスの強化についても検討しております。

〇〇 〇〇 様 地域の医療関係者(所属：B訪問看護ステーション)

4月から管理者として従事しております。本日参加させていただき、定期巡回サービスについて理解を深めることができました。1日複数回の訪問ができ、ケアプランを立てやすいサービスだと思います。重度・独居の方にもありがたいサービスなのだな、と分かりました。介護度の低い方ですと、こういったサービスでの介入が多いのでしょうか。

⇒西宮では比較的、介護度の高い方のご利用が多い傾向にありますが、姫路では介護度の低い利用者様が大半となっています。特に、認知症で要介護1～2程度の方が多くいらっしゃる印象です。

また、高血圧や糖尿病などにより、服薬管理をきっちり行う必要がある方も多くおられます。

通常の訪問介護では、お薬のみを目的とした介入は難しい場合がありますが、定期巡回であれば複数回の訪問や再訪問が可能であるため、その点が大きな強みだと感じています。

〇〇 〇〇 様 地域の医療関係者(所属：〇〇薬局 〇〇店)

定期巡回サービスは、とても良いサービスだと思っておりますので、ぜひ多くの方に知っていただきたいと感じています。私自身、社協や文化会などで年3～4回ほどお話をさせていただく機会がありますが、地区の特養の方々も広報・周知のために参加されています。ぜひそのような場にご出席いただき、制度やサービス内容についてお話しされてみてはいかがでしょうか。実際に利用したり、話を聞いたりすることで、より具体的にイメージしていただける部分も多いかと思います。

⇒地域の会につきましては、現在も参加させていただいておりますが、今後はさらに視野を広げながら、より多くの方に定期巡回サービスを知っていただけるよう取り組んでまいりたいと考えております。

貴重なご意見をありがとうございました。

8. 次回開催 2026年11月予定